『スポーツ文化研究』の創刊号をお届けします。

が世に問われていったのではないでしょうか。 ポーツ文化研究会での報告に基づいて、いくつもの研究成果 年七月二三日の研究会で第五○回を数えるに至りました。ス きました。それから十年余りの月日が流れるなか、二〇二二 しての名称が定まっていたわけではなかったとのことです おり、このありかたは今も変わらずです。当初は、研究会と あげました。個々の研究報告や院生の育成が念頭に置かれて 生と石井隆憲先生を中心として第一回を開催 二〇一一年五月 そんなおり、 徐々に「スポーツ文化研究会」という名称が定着してい スポーツ文化研究会の雑誌を刊行していこう 四日、 スポーツ文化研究会は松尾順一 し、その産声を 先

> と、当時の先生方の「熱」が伝わってきます。 れていました。私の手元にある『GAIYA FLY』を眺めている して『GAIYA FLY』(一九八八年創刊) という雑誌が

記:尾川翔大

本創刊号では、先生方より「熱」のこもった論考を寄せて

す。 ています。多くの先生方に、『スポーツ文化研究』をご活用 評や調査の記録など、多彩な論考を掲載していきたいと思っ いただき、充実した雑誌に育つことを願っています。 となく、挑戦的なものや萌芽的なもの、あるいは、時々の時 プライベートな研究会の雑誌なので、 いただきました。本誌にご寄稿いただいた先生方の「熱」が 『スポーツ文化研究』の可能性を拡げていくように思い 『スポーツ文化研究』は、学術団体の学会誌ではなく、 「堅く」なりすぎるこ ま

## スポーツ文化研究 創刊号

どうぞよろしくお願いいたします。

発行所

〒 | 五八一八五〇八

ということになりました。かつては、谷釜了正先生を中心と

発行日 株式会社 図書出版 二〇二三年二月二八日 日本体育大学スポーツ社会人類学研究室気付 〒 | O | - O | A | 東京都千代田区神田三崎町二-一二一八 スポーツ文化研究会 東京都世田谷区深沢七———

> 編集委員長 編集委員会

編集委員 石井 日比野幹牛 石井 昌幸

谷釜 大沼 義彦

松浪

稔

幹

水道橋ビル三階